

## 諮 問 映 画

映 画 名	ブルーバック あの海を見ていた
制 作 者 等	ロバート・コノリー
内 容 ・ 推 奨 理 由  (案)	<p>本作品は、西オーストラリアの海辺で育った海洋生物学者の主人公が、巨大な青い魚“ブルーバック”と出会い、海洋保護活動に熱心に取り組んでいた母の姿を見て育った少女時代を回想する物語である。</p> <p>絶滅危惧にある海洋生物など生態系の変化について知ることができ、自然環境の保護への関心を深めることに役立つものである。</p> <p>母との絆や、主人公が様々な人との触れ合いにより成長する姿が描かれており、青少年の人を慈しみ、大切にすることを育てるものである。</p> <p>“ブルーバック”と触れ合う場面など海の光景が多く描写されており、美しいものに対する感性を磨き、育てるものである。</p> <p>自ら考えて行動する主人公の姿は、青少年が様々な社会問題を多面的に捉え、主体的に解決する力を養うものである。</p> <p>本作品は、条例施行規則第2条の優良図書類等の推奨の基準            第二号 青少年が知識を身につけ、教養を深めていくことに役立つものであること。            第三号 青少年の人を慈しみ、大切にすることを育てるものであること。            第四号 青少年の美しいものに対する感性を磨き、育てるものであること。            第五号 青少年の思考力、批判力又は観察力を養うものである。</p> <p>に該当し、青少年（主として中学生・高校生）を健全に育成する上で有益であると認め、中学生・高校生を対象に推奨を行う。</p>